

通信教育部入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

日本大学通信教育部は、学術を社会に普及するための開かれた教育の場として、教育の機会均等を図り、生涯学習社会の実現に向け、次に掲げる者を積極的に受け入れるものとします。

- 1 日本大学の教育理念を深く理解し、賛同することのできる者
- 2 他者の人格を尊重しつつ行為のできる者
- 3 人格の陶冶を目指しながら勉学意欲を継続することのできる者
- 4 自立学習を継続することのできる者で、時間的・地理的制約によりその実現が困難な者
- 5 自らの視点を習得し、問題点の発見とその解決策を見出す努力を惜しまない者
- 6 基礎的なコミュニケーション能力を持ち、相手の考えを理解した上で、自らの考えを文章や言葉で表現し、伝えるための能力を身につけている者
- 7 他者と協働して取り組むことができる協調性及び自主性を身につけている者
- 8 課題解決に向けて他者と協働して取り組むことができる協調性及び主体性を有する者
- 9 コース履修に当たっては特に本通信教育部の入学者の受入れに関する方針を理解している者

法学部

法学部は、高等学校などの教育課程において、十分な学力と知識及び判断力を身につけ、本学部で、法律学・政治学・行政学・経済学などの専門的な学びを通じて、リーガルマインドの修得を目指し、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらくという「自主創造」を実践できる入学者を求めます。

文理学部

文理学部は、各専攻において専門知の基礎を学ぶとともに、それを複合的に生かす実践力を身につけ、現代社会に貢献する人材の育成を目指しています。こうした本学部の目的をよく理解し、自己と社会を変え、世界的な課題の解決に取り組む、強い意欲と情熱のある学生を望んでいます。

経済学部

経済学部は、経済学の修得を通じて、経済的諸現象に関する幅広い知識と教養を身につけ、広く国際社会で活躍できる人材の育成を目指しています。このような本学部の教育方針を理解し、現代の経済社会が直面する課題の解決に向け、他者と協力しながら、強い意欲を持って主体的に学修を継続できる学生を求めています。

商学部

商学部は、商学を中心に経営・会計学等の修得を通じ、実学としてのビジネスに関する幅広い知識と教養を身につけ、社会環境の変化に対応できる人材の育成を目指しています。本学部の教育方針を理解し、日本のみならず世界のビジネス環境が直面する諸問題の解決に向け、誰とでも協働しながら、学修を自主的に継続できる学生を求めています。

以 上